

2024年12月6日

山万株式会社

山万ユーカリが丘線に駅スタンプアプリ「エキタグ」導入！

全6駅で12月14日(土)より運用開始



千葉県佐倉市ユーカリが丘を開発する街づくり企業・山万株式会社(本社：東京都中央区日本橋小網町6番1号、代表取締役：嶋田 哲夫、以下「山万」)は、2024年12月14日(土)より、山万が開発するユーカリが丘ニュータウンにて運行する、新交通システム山万ユーカリが丘線において、株式会社ジェイアール東日本企画が提供する駅スタンプアプリ「エキタグ」の運用を全6駅で開始いたします。

#### ■スタンプ帳ラベル



#### ■設置駅とスタンプデザイン



ユーカリが丘駅スタンプ



地区センター駅スタンプ



公園駅スタンプ



女子大駅スタンプ



中学校駅スタンプ



井野駅スタンプ

## ■スタンプの取得時間・取得場所

デジタルスタンプ NFC タグのサインを掲出いたします。設置スタンプの取得時間は運行時間内とします。また、取得場所は各駅に設置されている券売機付近に掲示予定(運用状況により変更の可能性がございます)です。

## ■取得方法

「エキタグ」アプリをダウンロードし、駅に設置される「NFC タグ」にスマートフォンをタッチすることで取得できます。

## ■駅スタンプアプリ「エキタグ」とは

・駅などに設置された専用の NFC タグにスマートフォンをタッチすることで、デジタル版の「駅のスタンプ」集めができるアプリサービスです。

・取得した「駅のスタンプ」をお気に入りの写真に重ねて記録する「スタンプ活用機能」や取得した NFT コンテンツ「EKITAG Collection」を閲覧する機能があります。

・エキタグ公式 HP : <https://www.ekitag.jp>

## ●山万ユーカリが丘線の沿革

山万ユーカリが丘線は、山万が開発を手掛けるユーカリが丘において、全ての住居から最寄り駅までが徒歩 10 分圏内に住まう生活を実現するため、民間企業経営の鉄道事業としては戦後初の鉄道事業許可を受け、旧電鉄事業部(現公共交通事業部)が事業を開始しました。ユーカリが丘では、1971 年の開発着手当初から公共交通指向型開発(TOD=Transit Oriented Development)に取り組んでおり、公共交通を中心として、歩いて暮らせる街を目指して開発を行っております。約 250ha あるユーカリが丘ニュータウンの中心部をテニラケット型に周回する山万ユーカリが丘線は、運行当初から騒音、振動、排気ガスを生じない環境に配慮した持続可能な新交通システムとして、ユーカリが丘のシンボルとなっています。



▲山万ユーカリが丘線



▲ユーカリが丘駅改札に設置された「ユーカリ PASS」を利用する様子

## ●日本で初めての顔認証乗車システム

2024年6月15日より、日本で初めて本格導入した「ユーカリ PASS(顔認証乗車システム)」は、パナソニック コネクト株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役 執行役員 プレジデント・CEO：樋口 泰行)が提供する顔認証技術とジョルダンが提供する決済・チケット管理システム「JorudanStyle Point&Pass」を用い、非接触・非対面での本人確認とチケット確認、乗車管理を行うことで、シームレスな乗車を利用者の「顔」ひとつで実現できるようになりました。

地域内の公共交通の決済手段を現在の切符・磁気券から新たに顔認証によるキャッシュレス決済へと変更させることにより、公共交通機関の利便性を向上させていきます。これまで磁気券を発券していた券売機についても、ユーカリ PASS の導入にあわせて、QRコード乗車券を発行する券売機へ移行しました。これにより、顔認証によるキャッシュレス決済を登録しない利用者でも QRコード乗車券での乗車が可能となりました。

## ●ユーカリ PASS(顔認証乗車システム)のこれまでの取り組み

山万及びジョルダンは、利用者のニーズに対応した効率的で良好な交通環境を実現するために、2021年5月10日から、山万コミュニティバス(こあらバス)での顔認証乗車によるシステムの実証実験を開始し、同年9月15日には山万ユーカリが丘線でのサービスを追加し、2023年3月まで、複数の交通機関の連携を通じた交通環境(マルチモーダル交通体系)整備の実証実験を行ってきました。

実証実験では、山万ユーカリが丘線の各駅及びこあらバス各車両に顔認証端末を設置し、通行者の本人確認と決済・チケット管理システムの情報確認を即時に行い、利用者の利便性、実用性、街のサービスとしてのあり方の検討と構築を行いました。



▲山万ユーカリが丘線



▲山万コミュニティバス (こあらバス)

## ●新交通システム「山万ユーカリが丘線」概要

運行系統数：1 路線

運行時間：4：35～23：47（平日：ユーカリが丘駅）

4：35～23：15（土日祝：ユーカリが丘駅）

所要時間：1 周約 14 分

運行車両：3 編成

料金形態：大人（中学生以上）：200 円 小人（小学生以下）：100 円



【参考：「ユーカリが丘」概要】

1971年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する総開発面積250ha(計画総人口約3万人)のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した新環境都市」を目指し、京成本線ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩10分圏内に展開される一戸建の平面開発を行っています。

(2024年10月末現在人口：18,961人、世帯数：8,149世帯)

【参考：ジョルダン株式会社概要】

1979年12月に設立したジョルダン株式会社は、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計4,200万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募るなど、MaaSビジネスを積極的に展開しています。

【参考：パナソニック コネクト株式会社概要】

パナソニック コネクト株式会社は2022年4月1日、パナソニックグループの事業会社制への移行に伴い発足した、B2Bソリューションの中核を担う事業会社です。グローバルで約29,300名の従業員を擁し、売上高は1兆2,028億円(2023年度)を計上しています。「現場から社会を動かし 未来へつなぐ」をパーパス(企業としての存在意義)として掲げ、製造業100年の知見とソフトウェアを組み合わせたソリューションや高度に差別化されたハードウェアの提供を通じて、サプライチェーン、公共サービス、生活インフラ、エンターテインメント分野のお客様をつなぎ、「現場」をイノベーションすることに取り組んでいます。また、人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる「ウェルビーイング」の実現を目指しています。また、「人権の尊重」と「企業価値の向上」を目的に、DEI(Diversity, Equity & Inclusion)推進を経営戦略の柱のひとつに位置づけ、多様な価値観を持つ一人ひとりがイキイキと力を発揮できる柔軟性の高い企業文化の改革に取り組んでいます。

<https://www.panasonic.com/jp/corporate/cns/company.html>

※「エキタグ」および「エキタグロゴ」は、株式会社ジェイアール東日本企画の登録商標です。

※画像はすべてイメージです。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

本件に関するお問合せ先

山万株式会社 企画開発（担当：池上）

電話：043-487-6381

山万ユーカリが丘線公式サイト：<https://town.yukarigaoka.jp/yukariline/>



# デジタル駅スタンプ



駅スタンプアプリ「エキタグ」に山万ユーカリが丘線が登場！  
スマホをかざして駅スタンプを集めよう！

## 駅スタンプ設置駅



「エキタグ」アプリのダウンロードはコチラ

## 「エキタグ」とは

駅などに設置された NFC タグをスマートフォンで読み込むことで、設置された場所のスタンプをアプリ内のデジタルスタンプ帳で収集することができます。駅に設置されたスタンプのほか、期間限定のスタンプやイベントに連動したスタンプなどにも対応しています。



## 遊び方

- 1 アプリの「タッチする」をタップしてください。
- 2 駅のスタンプ台等にあるアプリマークにタッチしてください。
- 3 タッチ完了。スタンプを獲得できます。

※最新のスタンプ情報は、1日につき1回です。※スタンプ取得の翌日以降、再度スタンプ取得が可能です。※ご利用の条件下、駅にエキタグアプリのダウンロードが必要です。アプリはダウンロードは無料ですが、通信料がかかる費用は各自負担になります。



※参加費は無料です。ただし、スマートフォンのご利用に際する通信料はお客さまのご負担となります。※スタンプ設置箇所への移動は公共交通機関をご利用ください。なお、移動や入場に必要な費用はお客さまのご負担となります。※当サービスは予告なく中止・変更する場合がございます。※写真・イラストはイメージです。※掲載の情報は2024年12月現在のものです。※歩きながらのスマートフォンのご利用は、大変危険ですのでおやめください。

主催：株式会社ジェイアール東日本企業／協力：新踏：山万株式会社／協力：JAMテクノロジー株式会社

お問い合わせはこちらのメールアドレスからお願いいたします。▶ [support@ekitag.jp](mailto:support@ekitag.jp)



「エキタグ」および「エキタグロゴ」は、株式会社ジェイアール東日本企業の商品登録商標です。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。AppleおよびAppleロゴは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。